

科目名	地理総合		学年	類型・コース	単位数
			1 年	全員履修・普通	2 単位
学習の目 標	世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題について理解し、情報を調べまとめる能力を身につけ、世界の多様な生活文化を尊重することを自覚させる。				
教科書 副教材	主たる教材：「地理総合」（実教出版）、「標準高等地図」（帝国書院） 副教材：「地理総合 演習ノート」（実教出版）				
評 価	評価法	定期考査、小テスト、課題（スピーチ発表、プレゼンテーション）、ノート、演習ノートで評価します。			
	評価観点の趣旨	a	知識・技能	現代世界の地域的特色に関して理解できる。調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。	
		b	思考・判断・表現	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察でき、説明できる。	
		c	主体的に学習に取り組む態度	地理に関わる諸事象について、国家および社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決できる。	
	上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10 の 10 段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～5 の 5 段階）にまとめます。				

期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1学期	4月	6	地球儀 地図	緯度・経度、標準時、GIS	中間考査	中間考査	発表 ノート
	5月	8	領域 グローバル化	国家、国境、国家間の結びつき、交通、通信、観光			
	6月	8	地形と生活 文化	山地地形、平野地形、海岸地形と人々の生活	小テスト	発表	演習 ノート
	7月	4	気候と生活 文化	熱帯、乾燥帯の気候と生活とのかかわり	期末考査	期末考査	
夏休み							
2学期	9月	8	気候と生活 文化、産業	温帯、亜寒帯、寒帯の気候と生活とのかかわり 産業と人々の生活	中間考査	中間考査	発表 ノート
	10月	8	宗教、民族	宗教と人々の生活、民族と人々の生活			
	11月	8	移民、生活 文化	移民と多文化共生社会、グローバル化による生活文化	小テスト	発表	演習 ノート
	12月	4	地球的課題	人口問題、食料問題	期末考査	期末考査	
冬休み							
3学期	1月	6	地球的課題 自然災害と防災	都市・居住問題・地球環境問題 地震・津波と対策	小テスト 学年考査 期末考査	発表 学年考査	発表 ノート 演習 ノート
	2月	6	自然災害と 防災	火山災害・風水害・雪害と対策 防災・減災への取り組み			
	3月	4	地域調査	地域調査の手法と結果の分析と考察			

担当者からのメッセージ（学習方法など）
「地理総合」は単に暗記するのではなく、様々なことを考察します。